

第2回

山梨県産業技術センター

研究成果発表会

使える 技術が きっとある!

参加
無料

センターの研究成果を事業に活かしてみませんか？

平成30年度に山梨県産業技術センターが実施いたしました研究内容を企業の皆様にご紹介し、その成果を積極的にご活用いただくため、研究成果発表会を開催いたします。

研究成果を新たな事業や商品開発等にご活用いただきますとともに、センター職員とのネットワーク作りの場としてご利用いただけますようご案内いたします。

日時

平成31年4月25日(木)
13:20～16:30

開催場所

山梨県産業技術センター
研究管理棟2階
(甲府市大津町2094)



※混雑時はアイメッセ第三駐車場をご利用ください。

必要事項をご記入の上、Fax または電子メールでお申し込みください。

【お申し込み先】 FAX : 055-243-6110 Mail : yitc-cap@pref.yamanashi.lg.jp

企業名・電話番号	部署名(役職名)	氏名

お申込み先・お問い合わせ先

山梨県産業技術センター

企画連携推進部 総合相談・連携推進科

TEL:055-243-6111(代表) FAX:055-243-6110 Mail:yitc-cap@pref.yamanashi.lg.jp



山梨県

第2回山梨県産業技術センター研究成果発表会スケジュール

平成31年4月25日(木) 13:20~

口頭発表会場（研究管理棟2階会議室）

○H30年度終了の12テーマによる口頭発表です

13:20 開会挨拶

○地場分野（13:30-14:30）

	題 名
13:30	早期収穫果からのスパークリングワイン製造実証試験
13:40	分裂酵母を使用した高品質清酒製造法の開発
13:50	貴金属のバレル研磨条件の最適化に関する研究
14:00	銀合金の casting 欠陥の低減に関する研究
14:10	ワイン製造副産物による染色技術の確立
14:20	天然素材のバナジウム媒染による機能化

○基盤分野（14:40-15:40）

	題 名
14:40	県内の未利用バイオマスを利用した機能性材料の合成と評価
14:50	光触媒を利用した水素製造技術に関する研究
15:00	光を用いた微粒子計測に関する研究
15:10	身体動作シミュレーション技術を活用した製品設計手法の研究
15:20	製造現場における装置監視用IoTシステムの開発
15:30	市販ドローンを活用した安価な搬送システムの開発

発表8分/入替2分

※ポスターは13:30~16:30の間展示しています。
※ポスター担当者へのご質問等は自由に行えます。

ポスター会場（研究管理棟2階展示コーナー）

○H30年度実施の33テーマによるポスター展示発表です

題 名
県産農産物を用いた加工品の品質向上と開発
県内各地域の農産物の加工適性の把握と加工品開発
分裂酵母を使用した高品質清酒製造法の開発
早期収穫果からのスパークリングワイン製造実証試験
東京オリンピック2020各種イベントにおける祝杯酒としての山梨スパークリングワインの開発
甲州ワイン高品質化のための各種醸造技術の検証
貴金属のバレル研磨条件の最適化に関する研究
銀合金の casting 欠陥の低減に関する研究
モモ・ブドウの肥大促進技術の確立とブランディングに関する研究
宝飾品における三次元データのデフォルメに関する研究
本県ニホンジカ由来の皮・角を素材とした高付加価値製品の開発
富士北麓・東部地域の伝統的な織物を活用した新商品開発
天然素材のバナジウム媒染による機能化
ワイン製造副産物による染色技術の確立
水素社会実現に向けた、高品質かつ合理的な高圧水素溶接一体構造部品製造技術の研究開発
県内の未利用バイオマスを利用した機能性材料の合成と評価
マグネシウム合金部品の耐食性向上に関する研究
光触媒を利用した水素製造技術に関する研究
金属3Dプリンタ造形物の高品質化に関する研究
金属粉末積層造形金型の寿命評価および表面処理の適用について
プラスチック射出成形金型の洗浄に関する研究
プラスチック射出成形におけるガス対策に関する研究 ~プラスチック射出成形金型におけるガスバント効率の数値化~
プラスチック射出成形におけるガス対策に関する研究 ~ガス対策用エジェクタピンの最適化~
プラスチック材料の耐光性評価に関する研究
不整地対応3次元地図作成・自律移動制御システムの開発
光を用いた微粒子計測に関する研究
燃料電池評価装置の測定信頼性の向上に関する研究
製造現場における装置監視用IoTシステムの開発
市販ドローンを活用した安価な搬送システムの開発
非接触3次元スキャナの測定誤差の把握と高精度測定手法の確立
微細工具によるガラス基板加工技術に関する研究
身体動作シミュレーション技術を活用した製品設計手法の研究
骨折用インプラントの設計開発手段に関する研究